

みんなの協和会！

消火部では毎月1回の訓練実施を目標（荒天等により休止月あり）に基本操法訓練、装備品の確認等を行っております。



是非一度基本操法訓練を見学してみてください！。訓練実施は毎月第1金曜日19時頃から、せせらぎ公園前で行っており、今年度は5月8日に第一回目の基本操法訓練を行いました。

消火隊ではC級ポンプを使用しておりますので、隊長1名、隊員5名（担当箇所により1番箇所、5番エンジン等）の6名で基本操法※を行います。

※参加人数が定員に達しない場合でも他の隊員が兼務する等、出来るだけ基本操法の訓練を実施出来るように努力しております



また現在、各隊員は担当箇所を2～3箇所こなせるように毎年担当箇所を変えております。

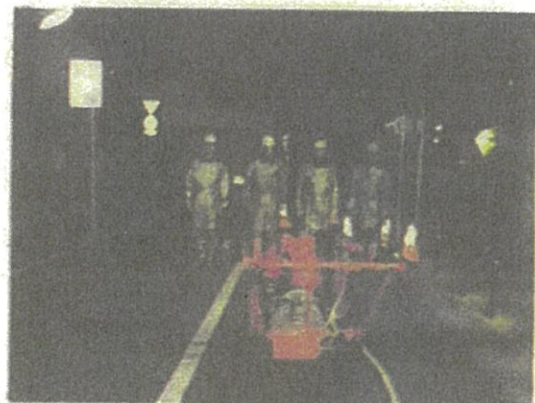
そして1年を通じてその担当箇所を受け持ち、その担当箇所を習得する様、努めております。

訓練は最初は送水せず、不明点やミス等があれば一端止めて一つ前の段階から再度やり直しながら行います。

ある程度こなせるようになりましたら、8月の防災訓練でご覧に入れた基本操法と同様、実際に送水を行う訓練を行います。



消火部の活動に御興味のある方、実際に訓練をご覧になりたい方は南千住協和会・消火部までお問い合わせ下さい！



みんなの協和会！

11月29日 永久水利を利用した遠距離送水訓練が行われる

訓練参加は荒川区防災課、消防署、消防団、南千住西部地区の防災区民組織(私達、南千住協和会・消火部を含む)、都立荒川工業高校(以下、荒工)、南千住第二中学校(以下、南二中)等、多数の参加者により行われました。



- 永久水利を利用した遠距離送水とは？
災害等による停電で消火栓の水が使用できず、さらに防火水槽の水が底をついた場合に永久水利(今回の場合は隅田川)を利用して防火水槽やポンプ車への送水を行う事を言います

訓練場所は永久水利施設(アクロシティ北川の隅田川スーパー堤防)から、アクロシティ西南の第一中継所、都営南千住六丁目アパートの西南の第二中継所を経て荒工までの約600m、この間を参加団体が協力して送水活動を行いました。



訓練には今期配備されたばかりの中継機能を備えた新型C級ポンプ6台、放水用にD級ポンプ2台、ポンプ積載車1台(消防団)を使用して行いました。

私達南千住協和会・消火部は南二中レスキュー部と共同で、第二中継所から荒工の貯水プールへの送水と第二中継所から荒工への放水を担当し、消防署員の指導の下に安全に十分に配慮して訓練を行いました。



西川 荒川区長

岩下南千住警察署長

みんなの協和会 !

安全・安心は我が手で！！

新春を寿ぎ謹んでお喜び申し上げます。

新しい年を迎え皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本年もご支援、御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

平成 28 年 元旦

南千住協和会

◆ 歳末警戒特集 ◆

去る 12 月 28 日から 30 日まで、協和会の恒例の行事であります歳末警戒パトロールが盛大に実施されました。

拍子木を打ち鳴らしながら各家々の路地を回り、大きな声で「戸締り用心 火の用心」を連呼して注意を喚起しましたが、そんな中で住民の方々からの「ご苦労様」の一声には、疲れも寒さも吹っ飛びました。

本部風景



役員の方々が熱気
むんむんな雰囲気の中
やる気が漲っている。

役員と防犯部員と協力員の混成により、制帽制服に身を包み片手に防犯灯の出で立ちには、身が引き締まり「やるぞ」との気力がメラメラと燃え上がります。

《子供会出発前》



お寒くお忙しい最中のパトロールお疲れ様でした。

皆さん家族と会話をしましょう

第1回 地区防災セミナー

防災拠点としての わが街の課題

首都直下地震発生！

想定：冬休みの午後4時。子どもは自宅、父兄は会社です。
南千住駅方面から汐入公園に向かって数100人が
歩いて来ています。

マンション住民と避難者はどうなる？どうする？

★内閣府防災アドバイザーの講演と
グループワークを行います。

ゲスト

参加者全員に「わが家の防災スタートブック」進呈

講演：「大地動乱の時代を迎えて」

日本列島が揺れています。いつどこで何が起きても不思議では
ない時代に、マンションや町会として備えておくことは何か？

自助と家族会議、「地区防災計画」のイメージ、マンション生活
継続の重要性について、簡単に解説して頂きます。

第二部では、最悪のタイミングで首都直下地震が発生した時に、
どんなことが起きるのかを参加者全員で考えてみます。

セミナー開催詳細

日時：2015年9月6日(日) 午前10時～12時

場所：リバーパーク汐入町会 防災センター大会議室

★定員80名の予定です。資料準備・人数把握のため
事前にお申し込みをお願いします。

→トキアス防災センターまで

講師紹介



跡見女子学園大学コ
ミュニティデザイン科
教授。元板橋区防災
課長。他にも防災関
係で多数の肩書を持
ち、防災関連の著書
も多数。